

「最期まで 目一杯生きる」

萬田 緑平先生が語る

“自分らしく生きる” ということ

日 時：令和6年7月20日（土）

14時～16時（受付13：30～）

会 場：安曇川公民館（ふじのきホール）

申込み：裏面をご覧ください



萬田 緑平先生
緩和ケア 萬田診療所 院長

1964年生まれ
群馬大学医学部卒業
2008年より在宅緩和ケア医
2,000人の看取りに関わる
講演活動は毎週全国各地へ
500回を優に超える講演の実績
著書「家に帰ろう」ほか

最期まで自分らしく生き抜くとは…
どんな生き方なのか
あなたは、どんな死を迎えたいですか

緩和ケア 萬田診療所の院長 萬田緑平先生が出逢った
最期まで自分を貫き、生き抜いた人
そしてそれを支えた家族の生き様を

笑いと涙で送る講演会
生きることとは 死ぬこととは 何なのか

「緩和ケア 萬田診療所」では、がん患者さんを専門に外来診療・訪問診療を行っておられます。緩和ケアとは、がんによる心と身体の苦痛をやわらげ、自分らしい生活を送れるようにするケアです。萬田先生は、『より良く生きるために』『本人の好きなように』最期まで生きるためのお手伝いを仕事にされています。多くの患者さんの最期をご家族とともに看取られたご経験を、患者さんやご家族の生の声、映像とともにご講演くださいます。

令和6年度在宅療養講演会 「最期まで目一杯生きる」申込書

日時：令和6年7月20日（土） 14：00～16：00 （受付 13：30～）

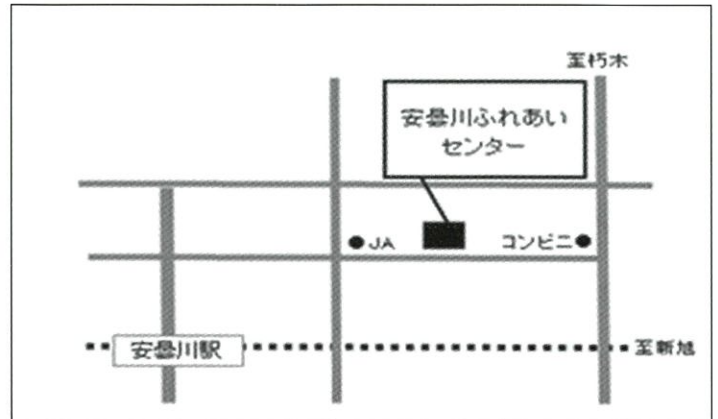
会場：安曇川公民館 ふじのきホール

【会場案内】

安曇川公民館 ふれあいセンター
（ふじのきホール）

高島市安曇川町田中89番地

*高島市役所安曇川支所および
高島市商工会の建物にあります



【お申込み先】高島市医師会 在宅療養支援センター

電話 または FAX でお申込みください 7月12日（金）締め切り

電話：0740-20-9005 FAX：0740-20-9006

- 当日、災害や気候、交通事情等により、やむを得ず内容の変更や中止をする場合がありますことをご了承ください。
- 定員を超過した場合には、お断りをする場合があります。
- FAXでお申込みの方は、下記に必要事項を記入し、切り取らずにそのまま送ってください。

氏名	連絡先 電話番号	所属や職種等（市民、医療職、介護職等）

- 主催：高島市、高島市医師会
- 共催：高島市医療連携ネットワーク運営協議会
- 後援：高島市歯科医師会、高島市薬剤師会、滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会第7地区支部、滋賀県高島保健所、湖西介護支援専門員連絡協議会、高島市リハビリ連携協議会、滋賀県看護協会第7地区支部、滋賀県病院協会退院支援強化事業湖西圏域、高島市介護サービス事業者協議会、高島市社会福祉協議会、高島市介護家族の会（紅葉の会、みのり会、ケアメンカフェの仲間たち）（順不同）